

RFタイプ〈冷媒加熱式〉 ガスルームエアコン

品 名

室内ユニット

室外ユニット

48-472型 (ベージュ)

43-096型

48-473型 (ホワイト)



取扱説明書



大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話	大阪	06(586)9200	〒550
南部支社	堺市住吉場町2-2-19	電話	堺	0722(38)1131	〒590
北部支社	高槻市藤の里町39-6	電話	高槻	0726(71)0361	〒569
東部支社	東大阪市堀箕2-3-17	電話	河内	0729(62)1131	〒578
兵庫事業本部	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話	神戸	078(360)3100	〒650
京都支社	京都市下京区中堂寺栗田町1番地	電話	京都	075(311)7381	〒600
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話	奈良	0742(44)1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話	和歌山	0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4-8	電話	姫路	0792(85)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-57	電話	豊岡	0796(23)2221	〒668
滋賀支社	草津市西大路町5-34	電話	草津	0775(62)5311	〒525
滋賀東支社	彦根市大東町12-11	電話	彦根	0749(22)3131	〒522
長浜営業センター	長浜市南呉服町3-4	電話	長浜	0749(62)7171	〒526
本社・ガスビルサービスセンター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話	大阪	06(202)2221	〒541

このたびはガスルームエアコンをお買い上げくださりましてありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくお使いください。

お読みになった後は“保証書”とともに大切に保存してください。

 **大阪ガス**

冬はガスの燃焼でぽかぽか強力暖房。夏は電気ですわやかクール冷房。

そして、梅雨ときには弱冷房でスツキリドライ。

いつも頼りになります。あなたの暮らしのパートナー！

1 急速暖房

暖房立ち上がり時には、能力を約10%アップ。
いちだんとパワフルな温風で、お部屋を早く暖めます。

2 自動運転

運転開始時の室温に応じて、自動的に快適な運転モード（暖房・冷房・ドライ）を選択します。

3 おやすみコントロール

設定温度や風量を自動的に調節して、寝苦しさをやわらげます。

4 スイングルーバー

風がやさしくスイング。上下にやわらかく波打ち、自然の風のような心地よさです。

5 ワイヤレスオートルーバー

運転モードによりルーバーが自動的に吹き出し角度を調節。
ワイヤレスリモコンで角度を調節することも可能です。

6 ドライ

梅雨どきなどに、室温は少し下がりますが、さわやかに除湿します。

7 防かびフィルター

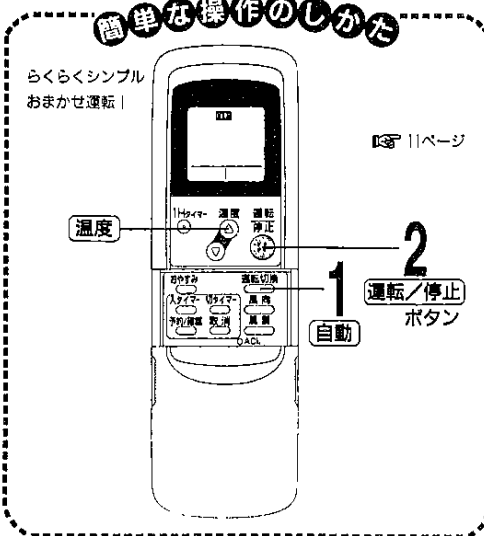
本体のフィルターに防かび剤を採用し、かびや細菌がフィルターに発生するのを防いでいます。

8 HA対応

お出掛け先からプッシュホンで、エアコンの入・切操作ができます。
JEMAの規格に適合。
(テレコントロールシステムは別売)

9 1時間OFFタイマー

セットして1時間後に運転が停止します。



も く じ

安全に正しくお使いいただくために……………3

室内・室外ユニット(各部のなまえと運転前の準備)…7

リモコン(各部のなまえと運転前の準備)…9

……………

おまかせ運転(自動運転)……………11

おこのみ運転(暖房・ドライ・冷房・送風運転)…13

風量・風向調節……………15

タイマー運転(入タイマー・切タイマー)…17

おやすみ運転……………19

1H(時間)タイマー運転……………21

応急運転……………22

……………

エアコンのかしこい使い方……………23

お手入れのしかた……………25

故障かな？いいえ、だいじょうぶ……………27

故障かな？お調べください……………29

すぐ販売店へ……………30

アフターサービス……………31

設置について……………32

仕様……………33

……………

お客様へ

この取扱説明書を紛失されたときは、機器の品名と製造年月を確かめ、お買い求めの販売店にご相談ください。

安全に正しくお使いいただくために

安全に関する重要な内容ですのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの「取扱説明書」および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が負傷を負う可能性が想定される場合、および物的損害の発生が想定される場合を表しています。

■絵表示については次のような意味があります。



一般的な注意



一般的な禁止



手を触れるな



必ず行う



アースを接続せよ



電源プラグを抜く



回転物注意

危険

室外ユニットは屋外用ガス機器です。



禁止

●室外ユニットは屋外用ですので絶対に屋内に設置しないでください。不完全燃焼を起こし大変危険です。

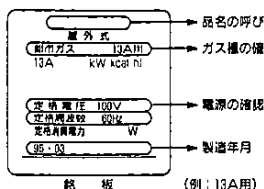
警告

使用ガス・使用電源について

●機器銘板に表示してあるガス（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）を使用する。不一致の場合には不完全燃焼および爆発点火の原因になります。



ガス・電源の確認



(例：13A用)

●転居されたときも、ガスの種類・電源の種類が一致していることを、必ず確かめてください。
●分からない場合は、販売店またはガス事業者に連絡してください。

機器の設置（および付帯工事）について

●機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な場所に正しく設置して使用してください。



禁止

●室外ユニットの波板囲い禁止
排気口の前方に物を置かない。また設置後機器を波板などで囲わないでください。不完全燃焼や火災のおそれがあります。



禁止

●可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わないでください。万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、爆発・火災の原因になることがあります。



禁止



禁止

●風通しの良い場所へ設置する
風通しの悪い場所や、吹出口、吸込口をふさぐと、過熱し、火災や故障の原因になります。

警告

ガス漏れ時の処置



禁止

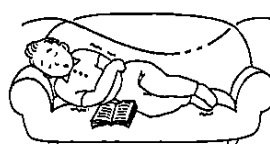
●ガス漏れに気付いたときは①、②を行い、係員の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。
①すぐに使用をやめ、ガスを閉じる。
②販売店またはガス事業者に連絡する。

使用上のご注意

●冷風・温風を直接長時間体に当てない。
長時間冷温風を身体に直接当てたり、冷やしすぎないようにしてください。
体調悪化・健康障害の原因になります。



禁止



回転物注意

●空気の吹出口や吸込口に指や棒等を入れない。
内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になります。
とくに小さなお子様にはご注意ください。

低温やけどに注意



禁止

●温風の直接当たる場所での就寝禁止
低温風でも連続的に当たると低温やけどの原因になります。
特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
* 乳幼児、お年寄り、病人など自分の意思で体を動かせない方
* 疲労の激しいとき、飲酒したとき
* 皮膚の薄い人

異常時の注意



プラグをコンセントから抜く

●万一異常な燃焼、臭気、異常音を感じられた場合は、あわてずに運転を停止し、ガスを閉じて、ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから引き抜いてください。
●地震、火災などの緊急の際はあわてずに運転を停止する。

電気事故防止のために



禁止

●電源プラグは必ず機器専用のコンセントに直接差し込んでください。
電源コードは、途中で接続したり延長コードを使用することは絶対にしない。
感電・火災の原因になります。



禁止

●電源コードは改造したり破損しない
電源コードは、途中で接続したり、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりしないでください。
発熱や発火の原因になります。

●電源プラグの差し込みは確実に
電源プラグにほこりが付着していたり、差し込みがゆるいと感電・火災の原因になります。



確実に差し込む



禁止

●電源プラグで停止をしない
電源プラグを抜いたり、電源コードを引っ張ったりすることにより機器の停止をしないでください。
プラグやコンセントがいたみ、感電・火災の原因になります。

火災予防のために



禁止

●周囲に燃えやすいものを置かない
機器の周囲には燃えやすいものを置かないでください。



禁止

●機器の周囲にスプレー缶を置かない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。
●引火のおそれのあるものは使用しない
機器の周辺では、ヘアスプレー・ガソリン・ベンジンなど引火のおそれのあるものは使用しない。火災の原因になります。



禁止



安全に正しくお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 注意

使用上のご注意

- こまめに換気
燃焼機器と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



換気をする



- 燃焼機器に風を当てない
エアコンの風が直接当たるところに燃焼機器を置かない。
燃焼機器の不完全燃焼の原因になることがあります。



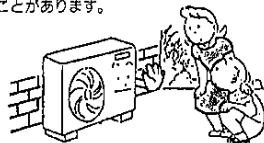
禁止



- やけどに注意
運転中や停止直後は、排気口や吹出口付近などは高温となっていますので、手を触れないでください。
やけどをすることがあります。



触れるな



- 機器の上に乗らない
機器の上に乗り、物をのせたりしないでください。
落下・転倒により、ケガの原因になることがあります。



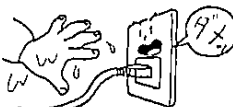
禁止



- 濡れた手で、電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



禁止



- 電源プラグの抜き差しは、電源プラグを持って行ってください。
引っ張って抜くと芯線の一部が断線して発熱・火災の原因になることがあります。



禁止



- 他の目的に使用しない
この機器は人の居室用です。精密機器・食品・動植物・美術品の保存等特殊用途には使用しないでください。品質低下の原因になることがあります。



禁止

- 掃除のときは停止
エアコンを掃除するときは必ず運転を停止にし、電源プラグも抜いてください。
このときファン停止を確認してください。
内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。



停止する



- エアコンを水洗いしないでください。
故障・感電の原因になることがあります。



禁止



- 室外ユニットの据付台を確認
長期使用で据付台等がいたんでいないか注意してください。いたんだ状態で放置するとユニットの転倒につながりケガの原因になることがあります。



禁止

⚠ 注意

リモコンご使用上の注意



禁止

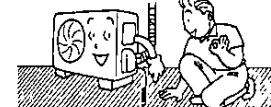
- リモコンに水などをかけたり、分解などのいたずらをしないでください。
誤動作や故障の原因となります。

電気事故防止のために

- 必ずアース工事をする
アースがない場合、帯電した機器表面に手を触れると、電気を感ずることがあります。
また、アースはガス性、水道管、避雷針、電話、アース線には絶対に接触しないでください。
アースが不完全だと、感電の原因になることがあります。



アースを接続せよ



施工上のご注意

- 設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。お買い上げの販売店またはガス事業者にご相談してください。
漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。
- ドレンホースは、確実に排水するように配管してください。
不確実な場合は屋内に排水し、家財等を濡らす原因になることがあります。
- 動植物には直接風を当てない
動植物に直接風が当たる場所には設置しないでください。
動植物に悪影響をおよぼすことがあります。



禁止



禁止

- 機器の上に花ビン、植木鉢等水の入った容器を置かないでください。
注水が溢れて、機器内部に浸水して電気絶縁が劣化し、故障・感電原因になることがあります。

お願い

設置状態の確認

- 機器の設置にあたって、次の項目をチェックしてください。
①機器は水平なところ(壁面に設置できるところ)に設置してある。
②機器の吸気口、排気口付近には障害物は避けてある。
正常な燃焼の妨げになることがあります。
③棚の下など落下物による危険の心配がない。
④定場などを組まなければメンテナンスができない場所に設置されていない。
⑤近隣の家が騒音(燃焼音、運転音など)で迷惑にならない場所に設置してある。

指定の付属品以外は使用しない

- この機器用の付属品、あるいは指定のもの以外は使用しないでください。
故障や事故の原因になることがあります。

乾電池交換時の注意



禁止

- リモコンの乾電池は、新しいものと古いものなど、違う種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
挿入方向も間違えないでください。

雷が鳴りだしたら



- 雷による一時的な過電流で、電子部品を損傷することがありますので、雷が鳴りだしたら、すみやかに運転を停止しブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜いてください。

停電時の処置



禁止

- 使用中で万一停電した場合は、機器の安全装置がはたらいで生ガスが出放しになることはありませんが、急のためガス栓を閉めてください。

長期間使用しない場合は

- 長期間使用しない場合は、万一のガス漏れを防止するため、ガス栓を開けておいてください。

積雪による排気口の閉塞について

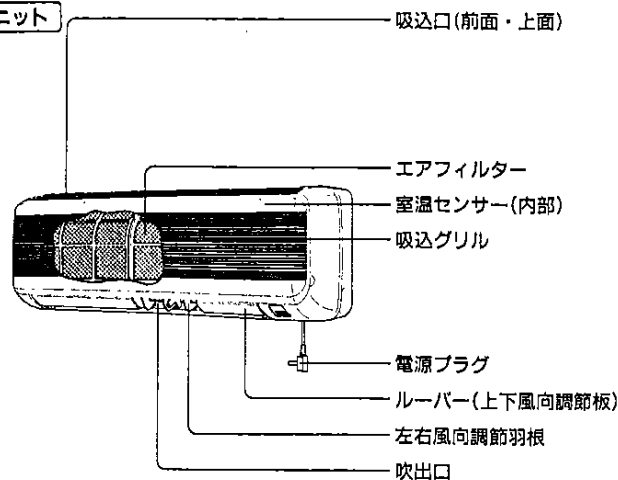
- 排気口への積雪や、屋根から落ちた雪により、排気口がふさがれ、機器が不完全燃焼することがあります。積雪時には排気口の点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が排気口をふさぐ恐れのある場合は、もよりのガス会社などに連絡し、設置場所を変更する必要があります。

室内・室外ユニット (各部のなまえと運転前の準備)

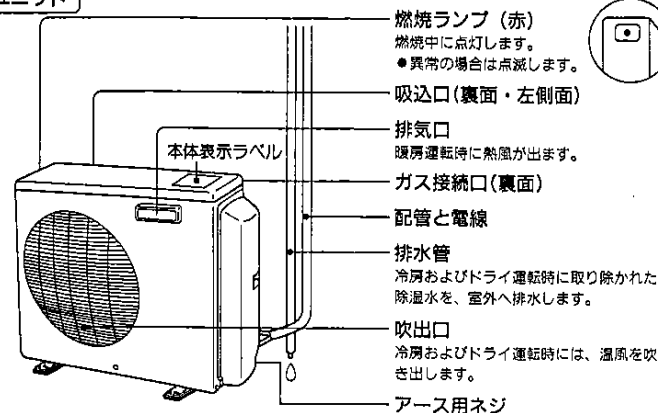
正しくお使いいただくために、各部のなまえと位置を確認してください。

室内・室外ユニット各部のなまえと運転前の準備

室内ユニット

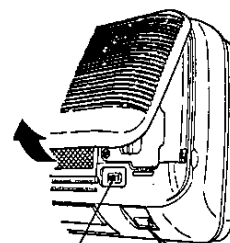
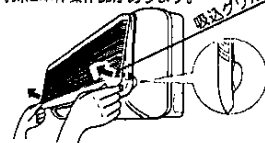


室外ユニット



本体操作部・表示部

吸込グリルの両端を手前に引き上げると、内側に本体操作部があります。



運転ランプ

暖房運転→赤色
ドライ運転→橙色
冷房運転→緑色
送風運転→緑色
●異常の場合は点滅します。

タイマーランプ

タイマー運転中に点灯→緑色

電源つまみ

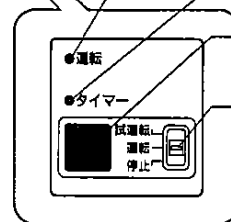
●長期間使わない場合は、「切」にしてください。
「入」で約5Wの電力を消費します。
●シーズン前には、必ず「入」にしてください。

受信部

リモコンからの信号をキャッチすると「ピッ」または「ビビッ」と音がします。

運転つまみ

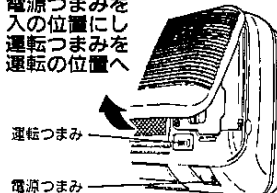
●通常は「運転」の位置に。
(出荷時は「運転」の位置になっています。)
●「停止」から「運転」の位置にすると、エアコンは運転します。
くわしくは22ページの「応急運転」をごらんください。
●「試運転」は点検時などに使用します。



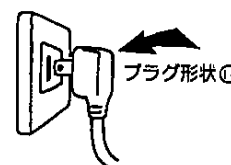
運転前の準備

1 吸込グリルを開ける

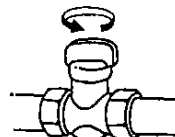
2 電源つまみを入の位置にし
運転つまみを運転の位置へ



3 電源プラグを
コンセントに差し込む



4 暖房の場合、
ガス栓を全開にします



リモコン (各部のなまえと運転前の準備)

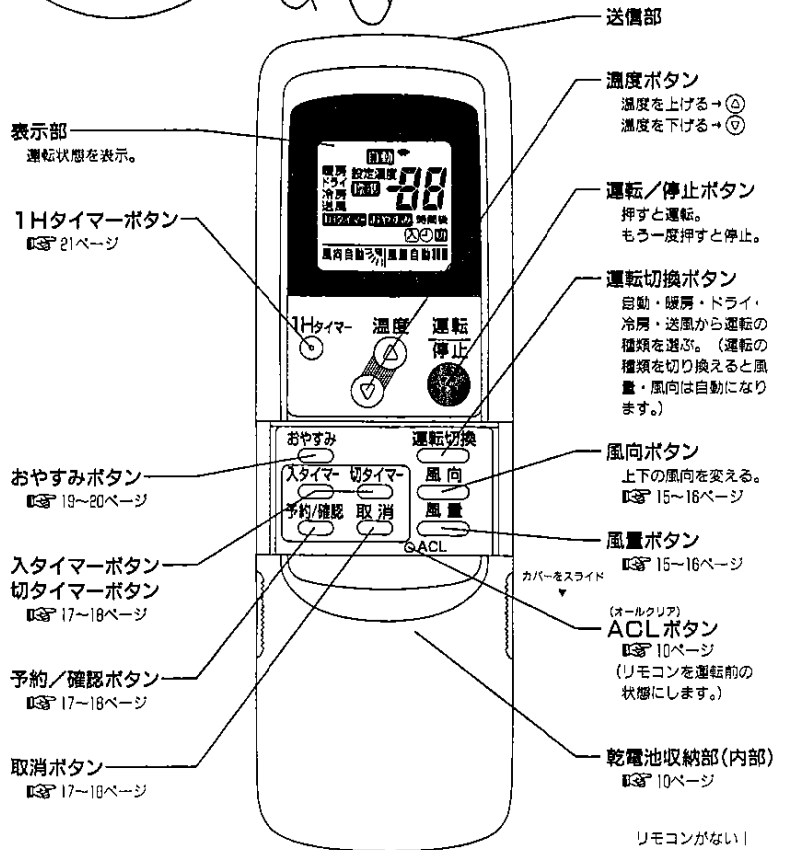
運転はリモコンを通して行います。各部のなまえと位置を確認してください。

説明のため表示画面すべてを表示してあります。下の図はリモコンのカバーをスライドさせたときの図です。下に引いて開けてください。



次ページ以降の操作手順では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。

●運転/停止ボタン
→運転/停止



リモコンがない！
乾電池が切れた！
☎ 応急対策22ページ

乾電池の入れかた

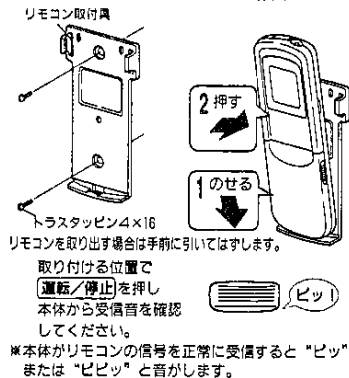
2 単4アルカリ乾電池を2本入れる
⊕ ⊖ を正しく！

1 カバーの両側を押し
ながら下にずらして
はずす

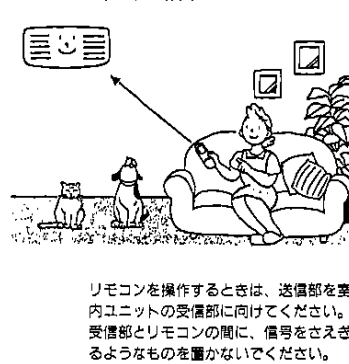
3 ACL を先の細い
もので、必ず押し
てからカバーを取り
付ける



壁などに取り付けてご使用の場合



手もとでご使用の場合



ご注意

- 長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。(乾電池の液もれで故障することがあります。)
- 乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。リモコンの表示がうすくなったときや受信部に近づかないと受信できない場合は2本とも交換してください。
- 乾電池の交換後は必ずACLボタンを押してください。
- ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。
- マンガン乾電池は寿命、性能が異なりますので使用しないでください。
- 充電式電池は寸法、形状、性能の一部が異なりますので使用しないでください。
- リモコンは、冷風風や日光が直接当たるところや、熱源(ストーブや電気カーペットなど)の近くには置かないでください。また電子時計点灯方式またはインバー

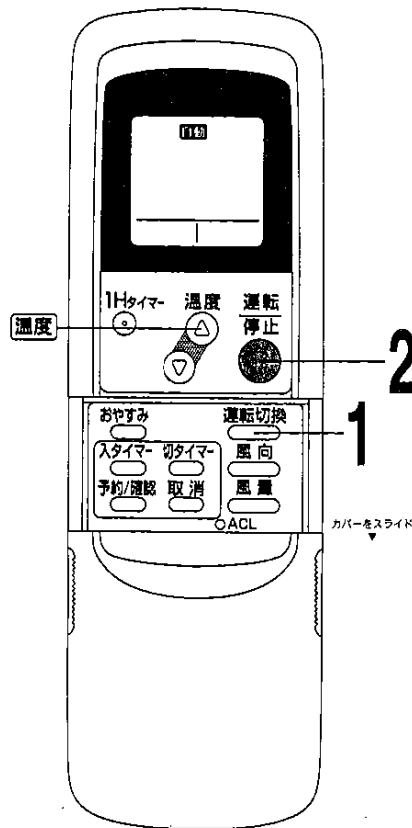
- ター方式の蛍光灯があるお部屋で、リモコンからの信号を受信できないことがあります。この場合は、販売店にご相談ください。
- リモコンは信号が届く位置に置いてください。おやすみ運転やタイマー運転時は動作時間になるとリモコンから本体に信号を送ります。リモコンの信号が届かない時は動作時間が数分遅れます。
- このエアコンを同じお部屋に2台設置すると個別運転できなくなりますので避けてください。(個別運転するには、機器の改造が必要です。)
- リモコンにジュースや水などの液体がかからないように注意してください。
- リモコン使用時に他の電気機器が振動作作の場合は、電気機器を離すが、お買い求めの販売店にご相談ください。

リモコン各部のなまえと運転前の準備

おまかせ運転 (自動運転)

ボタンを押すだけ！
あとはエアコンにおまかせ。

いつでも最適の温度、風量、風向きに、自動調節してくれます。



自動運転について

●運転開始時の室温によって運転の種類と設定温度はつぎのようになります。

運転開始時の室温	運転の種類	設定温度	運転ランプ
30℃以上		27℃	緑
28~30℃未満	冷房	26℃	緑
26~28℃未満		25℃	緑
22~25℃未満	ドライ	24℃	橙
22℃未満	暖房	24℃	赤

●停止後4時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。

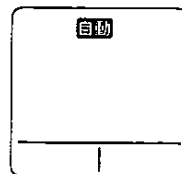
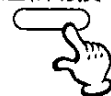
●風向、風量は自動となります。
室温と設定温度の差により自動的に風量を切り換えます。
「風量」を押して変更もできます。

ボタンを1回押すことに
11℃→10℃→9℃→8℃と変化します。

エアコンがそのときのお部屋状況に適した運転の種類(暖房・ドライ・冷房)を自動的に選定して経済的な運転をします。

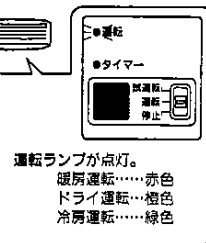
1 (停止中)
「運転切換」を押して
自動を選ぶ

運転切換



2 「運転/停止」を押す

運転
停止



停止
「運転/停止」をもう
一度押す

設定温度を変えたいとき

「温度」を押す

温度

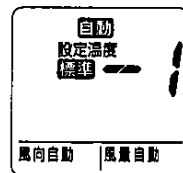
上げたいとき

下げたいとき



設定温度表示は1回押すごとに1℃ずつ変化します。
設定温度は±2℃の範囲で変更できます。

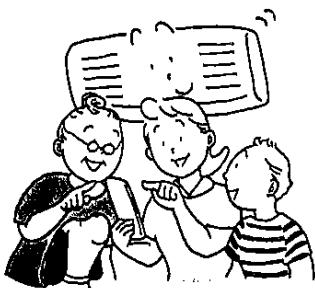
(設定温度変更は運転を停止しても記憶されています。)



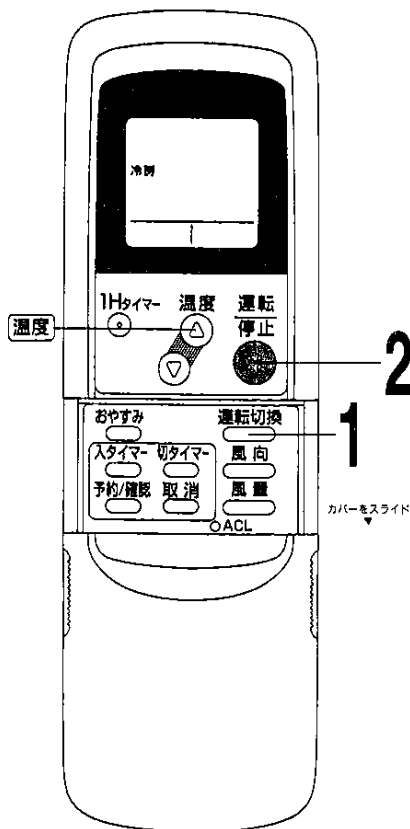
おこのみ運転 (暖房・ドライ・冷房・送風運転)

自動運転がおこのみにあわないときは、ご希望の運転内容に設定してください。

暖房・ドライ・冷房・送風…
おこのみを選んでください。



一度セットすればエアコンが運転内容を記憶します。あとは「運転/停止」を押すだけ。



暖房運転時の室内ファン運転について

- 運転開始時には冷風防止機能がはたらき、微風運転や風が出ない場合があります。P.24ページ

ドライ運転について

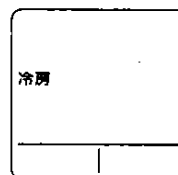
- 室温が設定温度より高い場合は冷房運転をします。
- 室温が設定温度に近づくとき室内ファンが不規則な運転になります。さらに室温が低下すると、運転・停止の繰り返しを行います。
- 外気温が低くなったときや狭い部屋などで使用すると設定温度よりも室温が下がる場合があります。
- 室温が15℃未満の場合は運転を停止して、室温を監視する状態に入ります。

送風運転について

- 風量、風向が自動の場合には風量は「弱」、ルーバー位置は図の位置()になります。
- 風量、風向は「風量」「風向」を押して変更できます。
- 冬期などで他の暖房器具をご使用の場合は、お部屋の空気の循環を行いますので室温のムラが少なくなります。

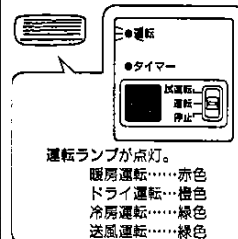
1 (停止中)
「運転切換」を押して
暖房・ドライ・冷房・送風の
いずれかを選ぶ

運転切換



2 「運転/停止」を押す

運転
停止



停止 「運転/停止」をもう
一度押す

設定温度を変えたいとき

温度を押す

温度

上げたいとき



下げたいとき

設定温度表示は1回押すごとに1℃ずつ変化します。送風運転では設定温度の変更はできません。



風量・風向きを変えたいとき

風量・風向きを変更したいときは
風量・風向調節15～16ページ

ご注意

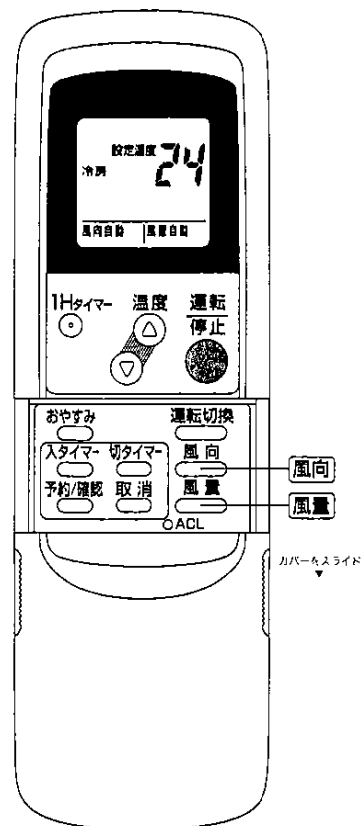
- 冷房・ドライ時、エアフィルターの目づまり具合によっては、霧が飛んだり、凍結防止機能がはたらく場合があります。

この場合はエアフィルターを掃除してください。

P.26ページ

風量・風向調節

冷氣・暖気が、一箇所にかたより過ぎないように、調節機能を上手に使いましょう。



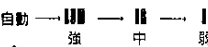
風量を変えたいとき



(運転中) 風量を押す



1回押すごとに



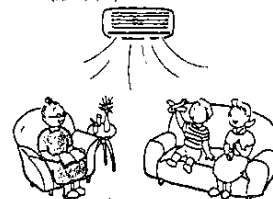
自動は風量が自動的に切り換わります。

- 暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいているときは、風量の変更はできません。
- ドライ運転時、室内ファンが不規則な運転をしている場合は、風量の変更はできません。P.13ページ

エアコンのルーバー位置について

- 暖房運転開始時、吹出温度が高くなるまで、ルーバーの位置は図になります。この間は、リモコンで操作しても、ルーバーの位置は変わりません。吹出温度が高くなると、リモコンの風向表示位置になります。

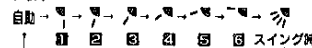
上下の風向きを変えたいとき (ルーバー)



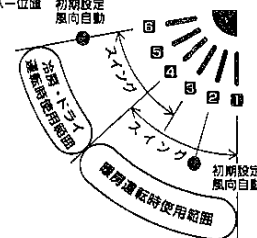
(運転中) 風向を押す



リモコン表示



本体のルーバー位置

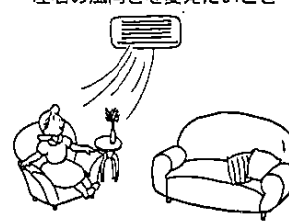


ルーバーの位置は、暖房・冷房・ドライ運転時使用範囲内でご使用ください。

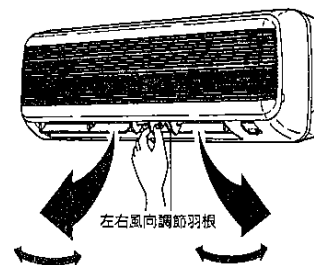
ご注意

- ルーバーは、必ずリモコンで操作してください。手で直接操作すると、ルーバーの位置がリモコンの設定位置とずれる場合があります。正常の位置にもどすには、リモコンでいったん停止させ、ルーバーが開いてから再運転をしてください。
- ルーバーのスイング時は、左右風向調節羽根を調節しないでください。ルーバーが動作中のため、手をはさまれるおそれがあります。

左右の風向きを変えたいとき



左右風向調節羽根を手で左右に調節します。

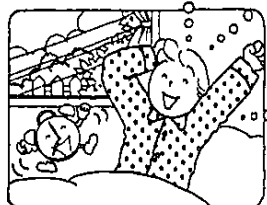


- つゆどきなど湿度の高いときに、ルーバーを下向きにしたり左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて冷房・ドライ運転をすると、吹出口付近に露が付着したり滴下することがあります。この場合は、ルーバーは冷房・ドライ運転時使用範囲にし、左右風向調節羽根はまっすぐの位置にしてください。

タイマー運転 (入タイマー・切タイマー)

エアコンの消し忘れは電気代のムダ。
タイマーを上手に使いましょう。

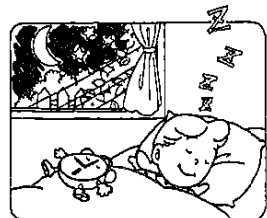
おめざめ前や帰宅前など…



入タイマー運転

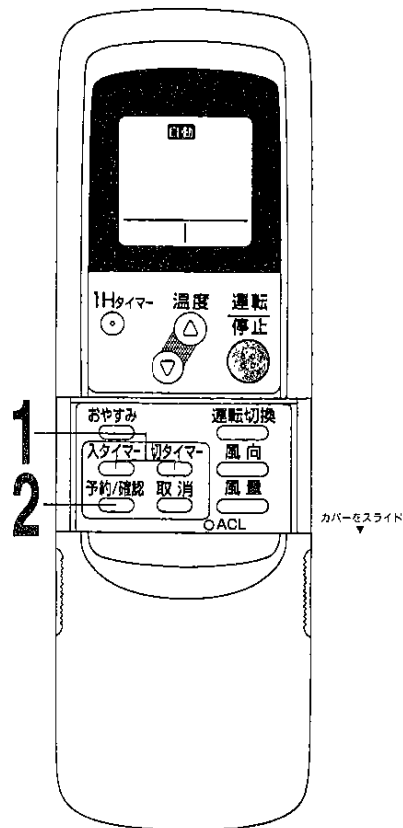
設定した時間後にエアコンが運転を開始します。

おやすみ前やおでかけのときなど…



切タイマー運転

設定した時間後に運転を停止します。

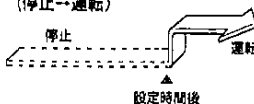


ご注意

- 設定した入(切)タイマー時間になると、リモコンから本体に信号が送られます。リモコンは本体が信号を受信できる位置に置いてください。P.10ページ

入タイマーについて

- エアコンの運転中に入タイマー時間の予約をすると、エアコンは運転を継続します。入タイマー設定時間が経過した時のエアコンの状態によってエアコンは下記 (停止→運転) のような動きをします。
エアコンが停止中の場合…エアコンは運転を開始します。
エアコンが運転中の場合…エアコンは運転を継続します。
- 設定時間は残時間表示 (1時間単位) となります。
- 入タイマー時間の信号は、リモコンから送ります。リモコンの位置が正しくないとき、お望みの時間に動作しません。
- 1Hタイマー・おやすみ運転が併用できます。



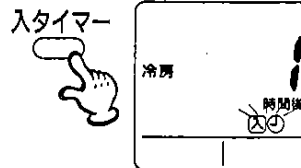
おすすめ便利機能

入タイマー運転と1Hタイマー運転 (P.21ページ) が同時にセットできます。

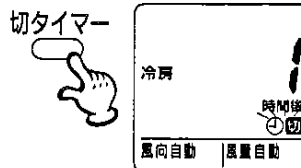
タイマー予約したいとき

- 1 (運転・停止中) **入タイマー** または **切タイマー** を押す

(例) 1時間後に冷房運転を開始したい場合



(例) 冷房運転中、1時間後に運転を停止したい場合

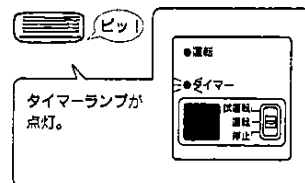


- 入タイマー** または **切タイマー** を
1回押すごとに1時間単位の残時間表示。
12時間まで設定。(次回は前回の設定時間を表示。)

1 → 2 → 3 → … → 12

- 2 **予約/確認** を押す

予約/確認



●約3秒後にリモコンの時間表示が消えます。

取消 **取消** を押す

予約の確認をしたいとき

- 確認** **予約/確認** を押す

1時間単位の残時間を表示します。

切タイマー運転について

- エアコンの運転中に切タイマー設定時間が経過すると、エアコンの運転は停止します。また、停止中には切タイマー設定時間が経過しても、エアコンは停止したままです。



おすすめ便利機能

切タイマー運転とおやすみ運転 (P.19ページ) が同時にセットできます。

ご注意

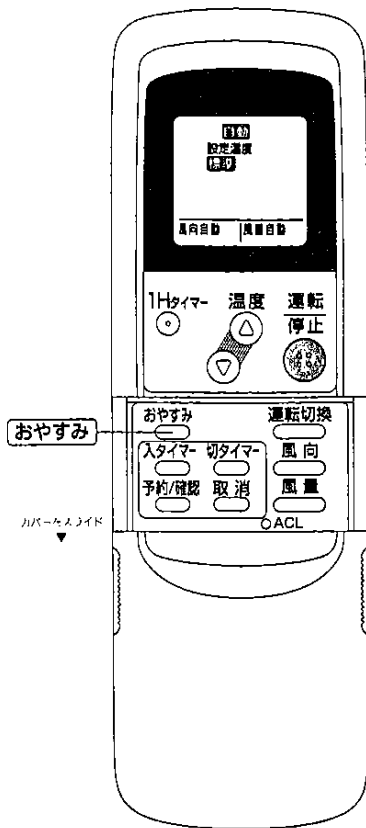
- タイマー運転は送風運転でもできます。
- タイマー運転中、停電した場合**
エアコン本体は停止し、リモコン表示はそのままです。通電後、操作手順をはじめからやり直してください。

おやすみ運転

おやすみ運転



静かな運転音で室温コントロールを行います。
おやすみのときなどにお使いになると便利です。

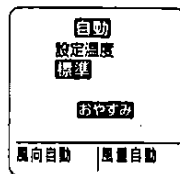


ご注意

- ドライ運転時、室外ユニットが停止した場合は、室内ファンも停止します。

1 (自動・暖房・ドライ・冷房運転中) おやすみを押す

おやすみ



取
消

おやすみをもう一度押す

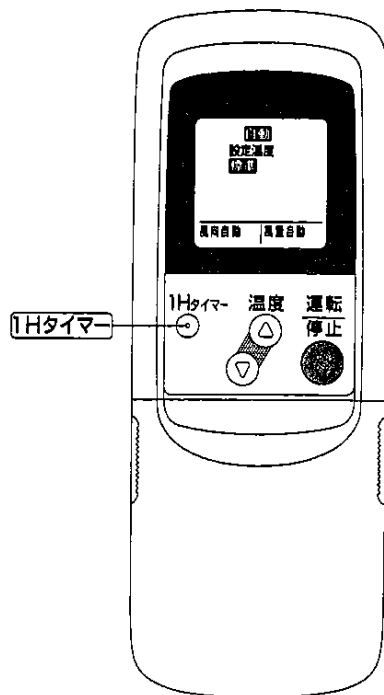
おやすみ運転について

- 室内ユニットの風量を自動的に下げます。
- おやすみ運転をセットした1時間後、暖房時は4℃設定温度を下げ、冷房・ドライ時は1℃設定温度を上げます。

おすすめ便利機能

おやすみ運転と切タイマー運転 (E3) (1/1~1/4ページ)
が同時にセットできます。

1H(時間)タイマー運転



おやすみ前やあたたかい朝のおでかけ前など
あと1時間だけ運転したいとき



(停止・運転中) **1Hタイマー**を押す



取消 **運転/停止**を押す
いったん運転を停止してから再度**運転/停止**を
押すと通常運転になります。

1Hタイマー運転について

- 1Hタイマーで運転している途中、もう一度**1Hタイマー**を押すと、押した時点から1時間後に運転を停止します。
- 切タイマー運転中に**1Hタイマー**を押すと、1時間後に運転を停止し、切タイマーは取り消されます。
(後から設定したタイマーが優先します。)
- 入タイマー設定中に**1Hタイマー**を押した場合でも、設定時間後に入タイマーがはたらきます。
(併用することができます。)

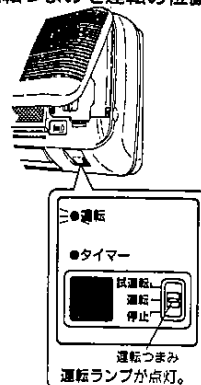
応急運転

リモコンがない！乾電池が切れてる！
そんなときも大丈夫



1 運転つまみを停止の位置にする

2 運転つまみを運転の位置にする



停止 運転つまみを停止の位置にする

応急運転について

- 応急運転にすると自動運転になります。P.11ページ

リモコン運転へのもどしかた

- 運転中にリモコンの**運転/停止**を押して停止してください。

エアコンのかしこい使い方

こんなふうに使えば、エアコンは快適ライフのパートナーに。
健康によく、経済的にも効率のよいおつきあいのヒントです。

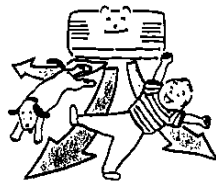
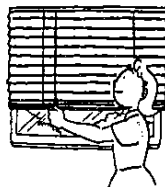


室内温度の設定は
適温に

寒くなるほどの冷やし過ぎや、汗が出るほどの暖め過ぎは不経済。健康のためにもよくありません。

冷暖房効果を
アップ

熱が逃げにくく、日差しもささぎるカーテンやブラインドは、快適な涼しさ、暖かさを逃がしません。

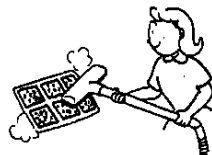


上手に活用
風向調節

暖気は上に、冷気は下にたまるもの。その性質を利用して空気をムダなくするが風向調節です。ムダな運転も減らせます。

エアフィルターもお掃除を

エアフィルターの汚れは、冷暖房能力低下や、異常音発生の原因になります。吹出口付近に霧が付着して滴下することも。電気代のムダにもつながります。



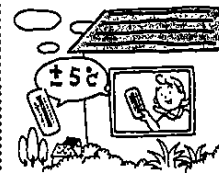
冷房時には
熱源はさけて

冷房運転中は、できるだけ熱源をさけたほうが効率よく室内を冷やせます。



快適冷房温度で
省エネを

冷房運転のとき、室内と室外の温度差は約5℃以内が最適です。設定温度を1℃上げると約10%も省エネになります。



知っておいていただきたいこと

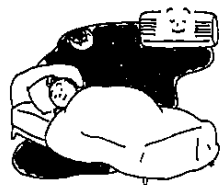
冷風防止運転について

暖房運転開始時、風量は微風運転になります。吹出温度が高くなるにつれて、設定風量になります。

運転条件

冷房時	外気温度 約21℃以上 43℃以下 室温の温度 約21℃以上 32℃以下 湿度の湿度 約80%以下
ドライ時	外気温度 約21℃以上 43℃以下 室温の温度 約18℃以上 32℃以下 湿度の湿度 約80%以下

- 上記条件以外の温度で長時間運転した場合、保護装置がはたらいて運転できなくなることがあります。
- 室内湿度が80%を超えるような状態でエアコンを長時間ご使用されますと、エアコン表面に霧がついて滴下することがあります。
- 室温が20℃以下のときは、冷房運転しないてください。冷房用熱交換器に霧がついたり、機器の寿命を短める原因になります。
- ご使用中に停電したり、誤って電源プラグを抜いてしまったときには、通電後、もう一度運転操作をしてください。

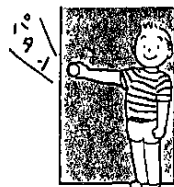


タイマー・おやすみ運転
を有効に

冷暖房のかけばなしはムダばかりでなく健康にもよくありません。タイマー運転とおやすみ運転で、すっきりぐっすりおやすみタイム。

すきま風を
追放！

せっかくの冷暖房も、ドアや窓が開いては効果半減！すきま風がないかどうか、チェックをお忘れなく。

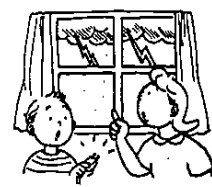


換気も
お忘れなく

健康のために、1時間に1〜2分程度の換気は必要です。また、同室内でガス・石油器具などをご使用の場合は安全のためにもかならず換気を実行しましょう。

雷が鳴りだしたら
要注意！

雷が鳴りだしたら、運転を停止して早めに電源プラグをコンセントから抜きましょう。落雷による電気回路の焼損が防げます。



湿度調節で
快適空間

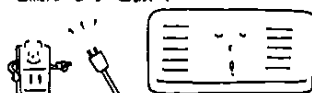
暖房運転を長時間続けると、お部屋は乾燥ぎみになります。健康のため、加湿器などで湿度不足をふさぎましょう。

お手入れのしかた

エアコンを長持ちさせるコツ — それはこまめなお手入れです。

お手入れの前に

運転を停止
必ず電源プラグを抜く



シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉・
40℃以上のお湯は、使用しない

(変形・変色の原因になります。)



室内ユニット・リモコンには、絶対に水をかけないでください。(故障や感電のおそれがあります。)

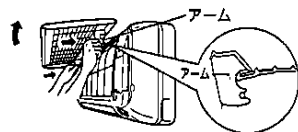
本体・リモコンのお手入れ

柔らかい布でかぶさ

- 汚れがひどい場合は、布を40℃以下のぬるま湯か水にひたし、よくしぼってふきます。
- 吸込グリルは、取りはずして水洗いすることができます。

吸込グリルの取りはずし・取り付けかた

- 吸込グリルのアームを持って水平より上に引き上げるようにすると、取りはずせます。取り付けは、吸込グリルをほぼ水平にして、アームを本体に突き当たるまで押し込みます。



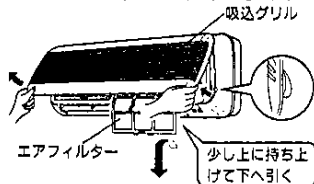
グリルを水洗いする場合

- やわらかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気を十分ふき取ってください。
- 汚れのひどい場合は中性洗剤を使用し、よく水洗いをしてから水気を十分ふき取ってください。

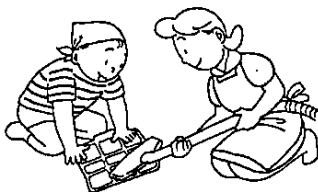
エアフィルターのお掃除

1 吸込グリルを開けて
エアフィルターを取り出す

吸込グリルの両端を持って吸込グリルを手前に引き上げてから、エアフィルターをはずします。

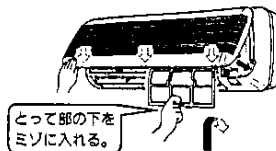


2 掃除機をかけてから
水洗いする



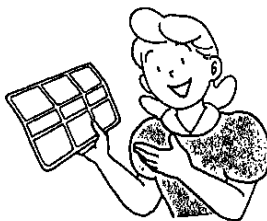
水洗いした後は、日陰でよく乾かします。

3 前面と表示してある方を手前にしてエアフィルターを取り付ける



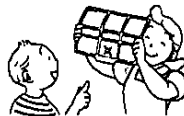
吸込グリルの両端を持って吸込グリルを閉じてから、矢印部分(△)を押して吸込グリルを固定します。

エアフィルターが汚れると
冷暖房効果が落ち、
電気代が約15%ムダになります。
2週間に1回をめやすに
お手入れしましょう。

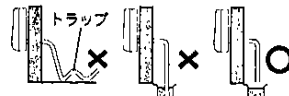


シーズン前の点検

- エアフィルターを掃除して取り付けます。



- リモコンに乾電池を入れ、ACLボタンを押します。
- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口が他のものでふさがれていないことを確認してください。電源プラグとコンセントの間にホコリの付着や汚れなどがある場合は、掃除をしてから電源プラグを差し込みます。
- アース線がはすれていないことを確認してください。
- 排水ホースのつまりやトラップがないこと、バケツや排水溝の水面にもぐっていないことを確認してください。



- 据付台は、腐ったりさびたりしていないことを、確認してください。
- 暖房シーズンのとき、ガス栓を全開にします。

長期間使わないとき

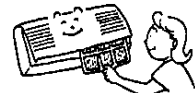
- 暖房運転または送風運転をして機械内部を乾燥させます。



- 運転を停止し、本体の電源つまみを「切」の位置にしてから電源プラグを抜きます。



- エアフィルターの掃除



- リモコンの乾電池を取り出します。

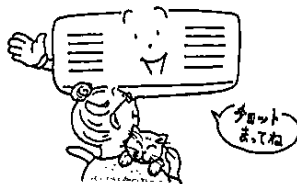


- ガス栓が開いている場合、ガス栓を閉めます。

故障かな?いいえ、だいじょうぶ

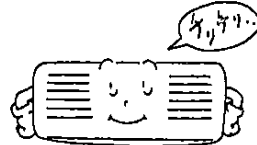
よく調べてみると故障ではないこともよくあります。
修理を依頼される前に、もう一度チェックしてください。

暖房運転してもすぐに温風がでてこない



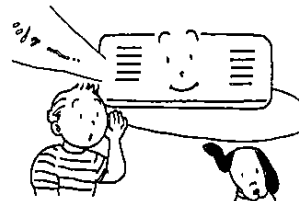
機械内部が暖まれば、温風が出ます。温風が出るまで、2〜3分かかる場合があります。

「チリチリ」という金属音がする



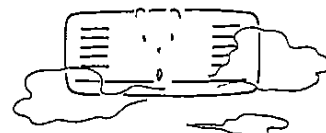
運転・停止時や室温調整器が作動したとき、金属やプラスチックの膨張・収縮によるきしみ音です。

運転開始時、「シュー」という音がする



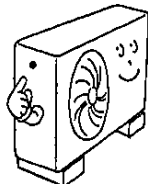
冷媒が流れ始めた音です。

冷風吹出口から霧が吹き出す



室内の温度条件によって起こることがあります。

運転中に燃焼ランプがしばらく消える



運転条件により、燃焼が自動的に停止することがあります。

排気口から湯気が出る



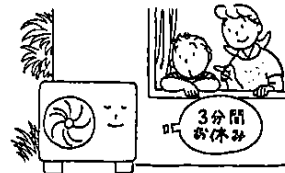
燃焼した排ガスに含まれる水蒸気が冷たい外気に触れて白く見えるためです。

冷風吹出口付近に水が付く



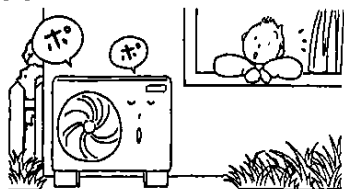
使用条件によって、冷風吹出口のまわりに水滴がつくことがあります。そうきんなどでふきとってください。

運転停止後すぐに再運転しない



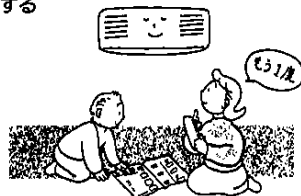
室外ユニットに3分間保護タイマーが付いているため、いったん停止させると約3分間は運転を開始しません。

暖房運転したとき「ポツポツ」という音がする



厳寒時、外気条件によって起こることがあります。

初めて暖房運転するとき、運転ランプが点滅する

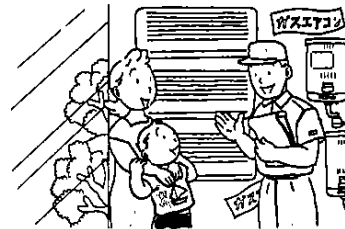


ガス栓が閉じているか、ガス管の中に空気が入っているためです。もう一度、運転操作してください。

いやなにおいが出る



機械に付着したタバコの煙・化粧品・食品などのおいが吹き出すためです。



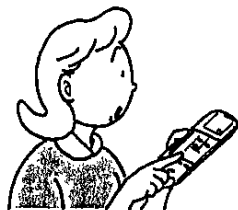
以上、お調べになっても、なお異常のあるときや、よく分からないときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

故障かな?いいえ、だいじょうぶ

故障かな？お調べください

修理を依頼される前に、もう一度つぎの点をお調べください。

運転しない



- ☐ 停電ではありませんか？
- ☐ 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？
- ☐ 電源プラグがはずれていませんか？
- ☐ 室内ユニットの電源つまみが「切」になっていませんか？
P.8ページ
- ☐ 室内ユニットの運転つまみが「停止」になっていませんか？
P.8ページ
- ☐ リモコンの乾電池が切れていませんか？ P.10ページ
- ☐ ガス栓は開いていますか？（暖房時）

よく冷えない よく暖まらない 途中で止まる



- ☐ 設定温度が高すぎたり、低すぎたりしていませんか？
- ☐ ガス栓は全開になっていますか？（暖房時）
- ☐ 風量切替つまみが「弱」になっていませんか？
- ☐ ルーパーの位置は適正ですか？ P.15～16ページ
- ☐ エアフィルターにほこりやゴミがつまっていますか？
P.25～26ページ
- ☐ 吹出口の前方に障害物はありませんか？
- ☐ 室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがっていますか？（冷房時）
- ☐ ドアや窓が開いていませんか？
- ☐ 在室人員が多過ぎるではありませんか？（冷房時）

リモコンの表示がうすい 信号を受け付けない 受信音がしない



- ☐ リモコンの乾電池は切れていませんか？ P.10ページ
- ☐ アルカリ乾電池以外の電池を使っていますか？ P.10ページ
- ☐ 乾電池交換のあと、ACL ボタンを押しましたか？ P.10ページ
- ☐ リモコン送信部が、本体受信部に向けられていますか？
- ☐ リモコン送信部を本体受信部に向け、2回続けて「運転/停止」を押してみてください。

すぐ販売店へ

ただちに運転を中止して、電源プラグを抜いてからお買い求めの販売店もしくは最も近い大阪ガスへご連絡ください（暖房でご利用の場合は、ガス栓を閉めてください）。

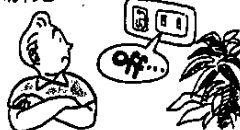
電源プラグやコードが 異常に熱い



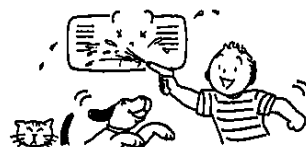
コードの皮ふくが破れている



ブレーカーやヒューズが、 たびたび切れる



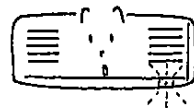
本体に誤って異物や水を入ってしまった



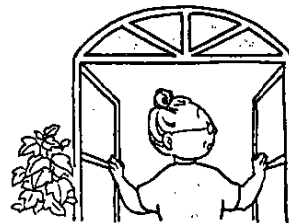
スイッチの作動が 不確実



再操作しても運転ランプが点滅する



ガスくさいと感じたときは**スイッチ、電源プラグなどを絶対に操作せずに**ただちにガス栓を閉めてお買い求めの販売店もしくは大阪ガスへご連絡ください。



アフターサービス

27～29ページの「故障かな？」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。保証期間内は、保証書に記載された内容にしたが、無料で修理いたします。

保証について

この商品には、保証書がついています。お買い上げの販売店で所定事項を記入してお渡しますから、記載事項をお確かめのうえ、大切に保存してください。保証期間…お買い上げ日から3年間、ただし、冷凍サイクル部分については5年間です。

詳しくは保証書をよくお読みください。

●保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに保管してください。

修理を依頼される場合

修理をお申しつけのときには、つぎのことをお知らせ願います。

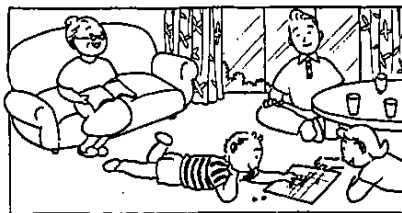
①お名前・ご住所・お電話・道順（付近の目印なども）

②品名（器具本体銘板に記載してあります。）

例 ●4日-472室内ユニット
43-096室外ユニット

③異常の様子（表示ランプの状態など、できるだけ詳しくお願いします。）

④訪問希望日



補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

●無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理をします。

転居または機器を移設される場合

●転居なさるときは、転居先のガス種と電源をご確認ください。異なる場合は調整が必要です。お買い求めの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。

●改築などで機器を移設する場合、工事に専門技術が必要になります。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。転居・移設にともなう調整や工事の費用は保証期間内でも有料となります。

●銘板に表示してあるガス（ガスグループ）以外のガスでは、使用しないでください。

●銘板に表示してある電源（電圧・周波数）以外の電源では使用しないでください。

●ガスの種類には、都市ガスとLPGガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス社にご相談ください。この場合、調整・改築に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

点検整備のおすすめ

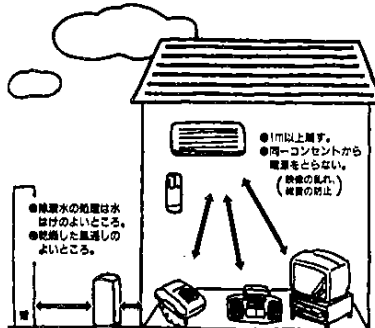
●快適に、ご使用いただくために定期的に点検整備を受けることをおすすめします。

●点検整備は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス社にお申し付けください。点検整備の内容は、機能部品の点検・確認及び清掃整備です。この場合は有料となります。

アフターサービスについてご不明の点がありましたら、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

設置について

据え付け場所について



●機器（室外ユニット）の重量に十分耐える場所で、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。

●室外ユニットの吹出口からの熱風や運転音が、隣家の迷惑にならないようなところを選んでください。

●室外ユニットの吹出口の近くに物を置きますと、能力低下や騒音増大のもとになりますので吹出口付近には物を置かないでください。

●可燃性ガスの漏れのおそれのあるところや、蒸気・油煙の発生するところには設置しないでください。

●工場・海浜地区、温泉地帯など特殊なところでご使用になりますと、腐食などにより故障の原因になることがあります。

●高温になるものの近くや、積雪その他により、室外吹出口をふさぐような場所には設置しないでください。

●ビルの上階部など、常時強風の当たるところには設置しないでください。

●ノイズを発生する高周波機器、無線機器などがあるところには設置しないでください。

●室内ユニットの下にタンスなどの障害物を置かないでください。

●冷房・ドライ運転時、室外ユニットから凝縮水が滴下することがあります。

天吊り設置の場合は室外ユニットの下に物を置かないでください。

電気配線について

●電源は専用回路をご使用ください。他の電気製品と共用すると、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。



●感電事故防止のため、アースを取り付けてください。アース線は、アース用ネジに取り付けてください。

●次のようなところは、アース線を接続しないでください。

①水道管（プラスチック部分があり、アースの役目を果たしません）

②ガス管（ガス漏れなどの原因となり大変危険です）

③電話線のアース・避雷針（落雷のときに大きな電流が流れて危険です）

●据え付け場所によっては、感電防止のため漏電遮断器の取り付けが法規によって義務づけられています。



仕様

室内ユニット・室外ユニット

室内・室外の組み合わせ		室内ユニット	室外ユニット
品名		48-472・48-473	43-096
種類		暖房・冷房兼用	セパレートタイプ
電源		単相100V 60Hz	
暖房	能力	3.1 (急速暖房時 3.5)	
	運転電流	4.0	
	消費電力	380	
	騒音	38	42
冷房	能力	2.0	
	運転電流	6.8	
	消費電力	660	
	除湿量	1.2	
風量	静圧	38	42
	騒音	6.7	7
製品質量		kg	35
外形寸法		高さ 幅 奥行	高さ 幅 奥行
高さ×幅×奥行		265 × 805 × 143	590 × 660 × 230
付属品		(室内)取扱説明書(1)、保証書(1)、工事説明書(1)、リモコン(1)、リモコン取付具(1)、単4形乾電池② (室外) —	

●室外ユニットの外形寸法には配管接続部分、排気口部分は含まれていません。

●室外ユニットの梱包に表示されている品名の前の()はガス種の記事です。

室 外 ユ ニ ッ ト	使用ガス グループ	1時間あたりの ガス消費量(kW)	安 全 装 置	ガス接続口
43-096	13A	3.4(2,920kcal/h)	過電流保護装置、立消え安全装置 過熱防止装置	R1/2オネジ (TU接続可能)
(形式名SGP-RC207)	LP	3.4(0,244kg/h)		

メモ